第 1 回定例教育委員会 会議録

開 催 月 日　令和8年4月15日（ 水）

開 催 時 間　午後 3 時 00 分から午後 4 時 45 分まで

開 催 場 所　教育委員会室

出 席 委 員

教 育 長	荻 野 智 夫
教育長職務代理者	橋 本 幸 子
教育長職務代理者	椙 浦 陽
委 員	小 澤 幸 子
委 員	中村 己喜雄
委 員	加 藤 暁 子

出 席 職 員

教 育 次 長	佐々木 邦彦
教 育 監	高見澤 圭一
教 育 監	小 池 孝 二
次長（総務課長）	岩 出 修 司
副 参 事	矢 崎 孝
教育企画室長	石 原 武 人
福利給与課長	一 瀬 清
学校施設課長	長 島 久 美
義務教育課長	望 月 俊 孝
高校教育課長	數 野 浩 司
特別支援教育・児童生徒支援課長	田 中 一 弘
社会教育課長	髙 山 尚 己
保健体育課長	山 本 晃 司
全国高校総体推進室長	岡 部 伸 二
企画調整主幹	前 島 宏 文
働き方改革推進監	久保寺 利仁

義務教育課

人事管理監	小沢愼太郎
副主査・指導主事	鷹 野 敦 貴

高校教育課

人事管理監	折 居 篤

特別支援教育・児童生徒支援課

課長補佐	長田 修一
副主幹・指導主事	小林ゆかり

社会教育課

総括課長補佐	河野 敏三
課長補佐	柘植 順子
主 事	斉藤 陸

保健体育課

課長補佐	古田 厚司

総 務 課

総括課長補佐	渡辺 智人
課長補佐	藤田 秀文
主 査	内藤 明子

傍 聴 人　0 名

報 道　1 名

会 議 要 旨

〔 教育長開会宣言 〕

松坂委員の任期満了に伴い、３月３１日付けで就任された新しい委員、加藤委員の紹介があった。

教育長職務代理者については、橋本委員に加え、新たに椙浦委員が指名されたことが報告された。

議案第１号「山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定委員会「夜間中学・学びの多様化学校認知度向上業務委託」に係る選定審査委員会委員の委嘱・任命について」、議案第２号「山梨県立学校いじめ問題対策委員会委員の委嘱・任命について」、議案第３号「令和８年度山梨県教科用図書選定審議会委員の委嘱・任命について」、議案第５号「山梨県立科学館指定管理者選定委員会委員の任命について」、議案第６号「山梨県立青少年センター指定管理者選定委員会委員の任命について」、議案第７号「山梨県立八ヶ岳少年自然の家指定管理者選定委員会委員の任命について」、議案第８号「令和８年度未来の山梨を拓く若者の探究活動支援事業に係るプロポーザル方式事業者選定審査委員会委員の任命について」及びその他報告２「令和８年度山梨県公立小中学校における１人１台端末の導入業務について」はいずれも個人情報に関する案件である旨の発言が教育長からあり、委員全員が了承のうえ非公開とした。

1　議　　案

第　1　号　山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定委員会「夜間中学・学びの多様化学校認知度向上業務委託」に係る選定審査委員会委員の委嘱・任命について

［説明］ 教育企画室

(非公開：会議の要旨)

「夜間中学・学びの多様化学校認知度向上業務委託」に係る山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定委員会委員の委嘱・任命について、選定委員会の設置根拠、構成人数等に関する説明、任命する委員名簿の提示があり、全委員の賛同により原案どおり決定された。

【原案どおり決定】

第　2　号　山梨県立学校いじめ問題対策委員会委員の委嘱・任命について

［説明］ 特別支援教育・児童生徒支援課

(非公開：会議の要旨)

山梨県立学校いじめ問題対策委員会委員の委嘱・任命について、対策委員会の内容、構成人数等に関する説明、任命する委員名簿の提示があり、全委員の賛同により原案どおり決定された。

【原案どおり決定】

第　3　号　令和８年度山梨県教科用図書選定審議会委員の委嘱・任命について

［説明］ 特別支援教育・児童生徒支援課

(非公開：会議の要旨)

令和８年度山梨県教科用図書選定審議会委員の委嘱・任命について、選定審議会の設置根拠や構成人数等に関する説明、委嘱・任命する委員名簿の提示があり、全委員の賛同により原案どおり決定された。

【原案どおり決定】

第　4　号　令和８年度山梨県教科用図書選定審議会に諮問する事項について

［説明］ 特別支援教育・児童生徒支援課

【原案どおり決定】

第　5　号　山梨県立科学館指定管理者選定委員会委員の任命について

［説明］ 社会教育課

(非公開：会議の要旨)

山梨県立科学館指定管理者選定委員会委員の選定について、選定根拠や構成人数等に関する説明、選定委員名簿の提示があり、全委員の賛同により原案どおり決定された。

【原案どおり決定】

第　6　号　山梨県立青少年センター指定管理者選定委員会委員の任命について

［説明］ 社会教育課

(非公開：会議の要旨)

山梨県立青少年センター指定管理者選定委員会委員の選定について、選定根拠や構成人数等に関する説明、選定委員名簿の提示があり、全委員の賛同により原案どおり決定された。

【原案どおり決定】

第　7　号　山梨県立八ヶ岳少年自然の家指定管理者選定委員会委員の任命について

［説明］ 社会教育課

(非公開：会議の要旨)

山梨県立八ヶ岳少年自然の家指定管理者選定委員会委員の選定について、選定根拠や構成人数等に関する説明、選定委員名簿の提示があり、全委員の賛同により原案どおり決定された。

【原案どおり決定】

第　8　号　令和８年度未来の山梨を拓く若者の探究活動支援事業に係るプロポーザル方式事業者選定審査委員会委員の任命について

［説明］ 社会教育課

(非公開：会議の要旨)

令和８年度未来の山梨を拓く若者の探究活動支援事業に係る山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定審査委員会委員の委嘱・任命について、選定審査委員会の設置根拠、構成人数等に関する説明、任命する委員名簿の提示があり、全委員の賛同により原案どおり決定された。

【原案どおり決定】

２　報告事項　　な　し

３　その他報告

(1)　令和７年度公立小学校における25人学級の実施状況について

［説明］ 義務教育課

教　育　長　　アクティブクラスについて具体的に説明をお願いしたい。

望 月 課 長　　アクティブクラスとは１クラスの人数が25人を超えるクラスにおいて、クラスを分けずに先生を追加し、複数教員で見られるようにすることである。

橋 本 委 員　　加配のほとんどの先生方は０．５という形で勤務しているのか。

望 月 課 長　　単級クラスについては原則０．５が２人という形になっているが、１．０ではいけないということではない。

橋 本 委 員　　学校の要望でそういう形も可能ということか。

望 月 課 長　　単級ではない選択制のところでは１．０になっている。

椙 浦 委 員　　アクティブの方が手厚い感じがする。

【 了 知 】

(2)　令和８年度山梨県公立小中学校における１人１台端末の導入業務について

［説明］ 義務教育課

(非公開：会議の要旨)

令和８年度山梨県公立小中学校における１人１台端末の導入業務について、事業の目的や内容等に関する説明、企画提案審査員名簿の提示があり、全委員の賛同により原案どおり決定された。

【 了 知 】

(3)　令和９年度採用山梨県公立学校教員選考検査について

［説明］ 義務教育課

橋 本 委 員　　東京会場の受検者数や、県内・県外からの受検者の状況を教えて欲しい。

望 月 課 長　　少しずつ増えている。東京会場は小学校の検査をしている。昨年は中学校の家庭科・技術も対象とした。小学校の受検者は昨年が24、一昨年が21、その前が15と年々増えている。中学校の受検者は家庭科が２名で、昨年度は計26名が受検した。

教 育 次 長　　東京近辺の受検者もあるが、遠距離から受検する方にとって山梨まで来るのは大変だが東京ならという方もいて、広域からの受検に対応できている。

小 澤 委 員　　高等学校を第一志望として中学校・特別支援学校を第二志望で受検できるようになったということだが、高等学校の教員免許で小学校の教員にはなれないのか。

望 月 課 長　　高等学校の免許を持っている方は中学校の免許も持っている方が多い。

小 澤 委 員　　小学校の免許を持っている方は小学校の教員しかなれないという理解でよいか。

望 月 課 長　　小学校免許保持者でも中学校の免許を持っていれば中学校教員になれる。

教　育　長　　中学校・高校は同じ教科担任制であるため、教科で教員を採るところが同じなので親和性がある。

椙 浦 委 員　　実施日については全国平均か。面接をしていると他県の話が出ることがあったので。

望 月 課 長　　今回は関東近辺と同じ日。静岡や長野とは別日。

教　育　長　　文部科学省で一時期前倒しの旗を振っていた時期があった。

【 了 知 】

(4)　令和７年度山梨県新体力テスト・健康実態調査結果について
［説明］ 保健体育課

中 村 委 員　　最近の傾向として、肥満児が多少多くなりつつある気がするがいかがか。

山 本 課 長　　別の調査ですが、学校保健統計調査を2月に公表させていただいた。山梨県の子供たちだが、学年によっては肥満傾向が高い。原因だが、本調査でこれだけ運動習慣があるという結果はでているので、食事も含めていろいろな要因が考えられる。学校だけで解決できるものではないので、環境も含めて家庭と学校で連携しながら、対策をしていく必要がある。

中 村 委 員　　食べるものも高カロリー。運動量を多くすればよいが、塾へ行くなど色々あって運動量も少ないのかなと思う。

山 本 課 長　　肥満の傾向というのは学年で10％に達すると多いと判断できる。我々としては個別懇談などの機会で保護者と健康課題についても共有しながら、生活習慣の見直しに気を配っていきたい。

教　育　長　　先ほど報告があったとおり、中学生は運動習慣としてほとんど毎日運動する子も増えているという状況もあるので、研究して対策をしていきたい。

橋 本 委 員　　これまでの取組で体力も回復してきたという結果がよくわかった。課題もこういった取組で解決に向かうんだろうと思うが、すごく気になるのが、朝食を食べない子が増えているとか、小学生で睡眠時間が６時間未満というのは考えられない。それは学校だけではできないと思うが、今後の対応として健康体力作り一校一実践、各学校で課題を見つけて取り組んでいくということが示されているので、ぜひ取り組んでいってほしい。食べることと寝ることは体力と心の問題にも繋がってくると思うので、小学校低学年のうちからしっかり望ましい生活習慣を身につけるような取組をしていかないといけないと思う。

山 本 課 長　　委員御指摘のとおり、体力の課題だけでなく健康課題に目を向けてほしいと思って取り組んでいるところ。これからもしっかり取り組んでいきたい。

椙 浦 委 員　　睡眠、朝食ということは学校よりも家庭。保護者に指導してもらうことが必要で、学校では家庭に向けたPRが必要。

教　育　長　　こういう数値や調査結果を家庭に発信して行かなければいけない。発信の仕方や家庭への連絡の仕方を考えていく必要がある。

加 藤 委 員　　こういった調査はどうやって家庭に発信しているのか。個々の学校に任せているのか。

山 本 課 長　　学校の取組に資するための調査なので、調査結果は学校へまず伝えている。また、県全体の取組については県HPにおいて県民の皆様向けにも公表している。学校から個人に対しては、個人別シートを印刷できるようにしておりそれを使っている。

【 了 知 】

(5)　やまなし部活動改革及びやまなし地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン
［説明］ 保健体育課

中 村 委 員　　指導者の確保が一番重要なポイントだと思うが、どんなことを考えているのか。

山 本 課 長　　県で整備したシステム、スポカルやまなしに指導者の方が既に1000人以上登録いただいている。市町村の方でそれぞれの地域クラブを立ち上げてもらい、そのクラブに必要な人材を探しに行く1つの手立てとして、県として人材バンクシステムを用意している。一方そこに登録している方が、認定クラブの認定指導者として足りるかどうかという点は準備が必要となるので、そのあたりを新スポカルやまなしのシステムの中で、動画視聴による研修、対面方式の研修で学んでいただき、証明書をお渡しして、それがシステム上でわかるような状況にしたうえで、市町村とマッチングしてもらうようなことを考えている。

中 村 委 員　　スポーツ経験者であって、年齢は問わずということか。

山 本 課 長　　そのとおり。ただ任用すると職員として採用することになるので、高校生など若年の場合はお手伝いをしてもらうことは構わないが、正式な指導者として任用することは難しい。

中 村 委 員　　なるべく指導者を増やしてほしい。先生方の働き方にも資するので積極的にやってほしい。

小 澤 委 員　　指導者の資質確保への対策は。

山 本 課 長　　研修システムでやっていただく。市町村が採用することになるので、面談等していただく中で人物を評価していただきたい。

小 澤 委 員　　SNSでのやりとりなど不祥事が増えている。だめなことをしっかり伝えておかないといけない。教員でも起きている中、それ以外の方だとさらに研修など必要では。

教　育　長　　研修のあり方など検討する必要がある。

【 了 知 】

〔 教育長閉会宣言 〕